

自由民主党  
さいたま市議会議員

# 井原ゆたか

(発行日) 令和4年10月 (発行) 井原ゆたか事務所 さいたま市中央区下落合 1071-1 MIビル4 3F

## 活動報告

中央区の身近な問題から、さいたま市の将来像に関わる問題まで、幅広く行政へ提言をしております!

### ■中央区のまちづくりの進捗

- ・与野中央公園
- ・与野公園
- ・中央区役所周辺

### ■9月補正予算の質疑

- ・国際芸術祭の開催
- ・光熱費高騰における節電の提言



## ご挨拶

4月にさいたま市役所本庁舎のさいたま新都心地区への移転が決まってから、さいたま市の未来に向けたまちづくりの議論も大きく進んできました。一方で、我々の暮らす中央区では、与野本町通りの整備に向けた協議会の設立、与野中央公園の調整池の整備、旧中央消防署の解体など、目に見えるまちの変化も見えてきています。また与野公園の改修計画や中央区役所周辺の再編など今後の計画についても考えていく必要があります。私の2期目の任期も最後の一年となりました。1期目から提案してきた内容がやっと形に現れ始めたのが今であり、まちづくりを進めるのには時間がかかります。生まれ育ったこのまちを次世代へとつなぐために引き続き、各計画に対して様々な提案をしていきたいと考えています。また、本市政レポートの内容に対しても、疑問点やご相談などありましたら、お気軽にお申し付けください。

# 進む中央区のまちづくり

## 与野中央公園

私が2015年に議員に着任した当初から、公園予定地として確保されていたものの未着手の状態が続いており、最大の課題と考えていた本事業ですが、計画からかなり遅れたもののように南側の調整池の整備から事業が動き始めました。調整池では、平時において**バスケットボール**や**アーバンスポーツ**が出来るよう、整備をする予定です。

また中央部には、**興行用スポーツアリーナ**と**与野体育館**の**複合施設**を、そして北部には自由に遊べる**くさはら広場**などを整備していく予定です。今年度中には整備計画をまとめていく方針です。

### 大規模公園の整備推進【与野中央公園】

みどりと水辺が豊かな居心地の良い空間を創造するとともに、スポーツ・レクリエーション機能の維持・充実を図るため、**広場及び複合スポーツ施設等を配置**し、地区内外から多くの人々が訪れ交流できる公園を整備します。



### スポーツ施設の整備方針

#### ■ 次世代型スポーツ施設

- ・プロスポーツや国際試合等が行える「みるスポーツ」の拠点施設（5,000席以上の観客席）

#### ■ 与野体育館

- ・市民大会等が行える「みるスポーツ」と市民の日常的なスポーツ活動が行える「するスポーツ」の機能
- ・与野中央公園の整備に合わせて与野体育館と同規模の競技場床面積を確保しつつ、観客席の整備を検討

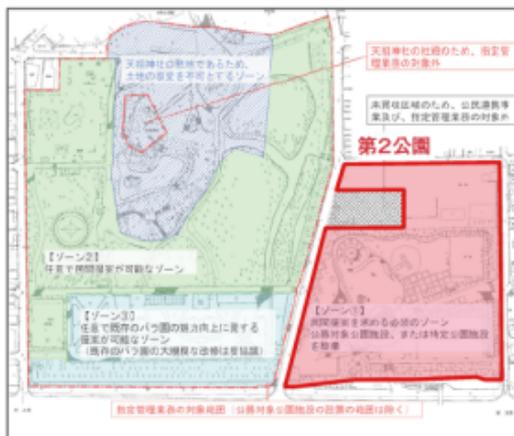
### 一体型調整池

- ・雨天時以外は、スポーツ広場として使えるように、バスケットボールコートとスケボーパークを整備。またその他の場所は駐車場としてのスペースを確保

## 与野公園

現在の第2公園を中心に、**Park-PFI**を活用した公園の大規模改修を行うことで、より魅力あふれる公園にしていきます。まだ第2公園には未利用地もありましたので、**民間の飲食店の誘致や市民利用出来る施設**などを加え、整備していく予定です(**2025年供用開始**)。なお、**現在改修中の大型遊具**は来年に再び設置される見込みです。

※ Park-PFI: 民間企業と連携し、公園の整備・管理のコストを抑えつつ、民間の商業利用も可能にする仕組み。



## 中央区役所周辺

旧与野市役所である中央区役所を中心に多くの公共施設があるエリアですが、ようやく**施設の配置を今年度中に決定する**予定です。すでに中央消防署の移転も完了し、目に見える形でまちづくりが動き始めています。**図書館や産業文化センター**などと中央区役所を複合化することで、**中央区の核となる公共施設**を作りたいです。

### 公共施設の再編の現状と今後



# 9月補正予算の質疑

## 1 国際芸術祭の開催（予算総額5.7億円）

2016年から始まり、2023年の国際芸術祭は3回目の開催です。すでに**10億円以上の税金を使っているもの**、市民の認知度も低く、**今までの費用対効果の検証も不十分**であることを指摘しました。市民の皆様は今回も5億円以上の税金を使って、本事業の開催を望んでいるのでしょうか？

さいたま市には会場として相応しい美術館がないので、旧大宮区役所で行われました。



## 2 光熱費高騰における節電の提言

現在は光熱費の高騰に歯止めが効かず、**毎月光熱費が上がっていく状況**で、公共施設の光熱費を9月補正予算では約3億円の補填がありました。一方で、家庭の光熱費を含め、**民間には補助はありません**。その中で、公共施設は足りない分だけ税金から補填するという考えはおかしいので、私からは**定量的な節電目標を全庁的に定めることを要望**しました。

### コラム：市民生活委員長を務めています

前年度に続き、今年度も常任委員会の委員長を拝命しております。調査研究テーマでは、**ごみ問題と省エネ**について扱っています。我々の生活に直結する内容について議論する委員会になりますので、さいたま市に有意義な提案が出来るよう、一年間がんばります。



### 井原 ゆたか プロフィール

淑徳与野幼稚園 卒園  
与野本町小学校 卒業  
麻布中学校・高等学校 卒業  
東京大学理学部天文学科 卒業  
東京大学大学院博士課程 修了

### ● 昭和58年1月13日さいたま市生まれ（39歳）

平成 22年 東芝ソリューション株式会社 入社  
平成 25年 トヨタ自動車株式会社 入社（出向）  
平成 27年 さいたま市議会議員 初当選  
平成 31年 さいたま市議会議員 当選（2期目）

### 井原ゆたか事務所

〒338-0002 さいたま市中央区下落合1071-1MIビル4 3階  
Tel : 050-3418-7058  
Fax : 050-3588-4018  
Mail : contact@yutakaihara.jp

